

星がきれいな西山高原でお見合いパーティを！
稼げる、面白い・・・農業イメージアップ戦略を！
神楽や渡り拍子で交流人口の増加を！



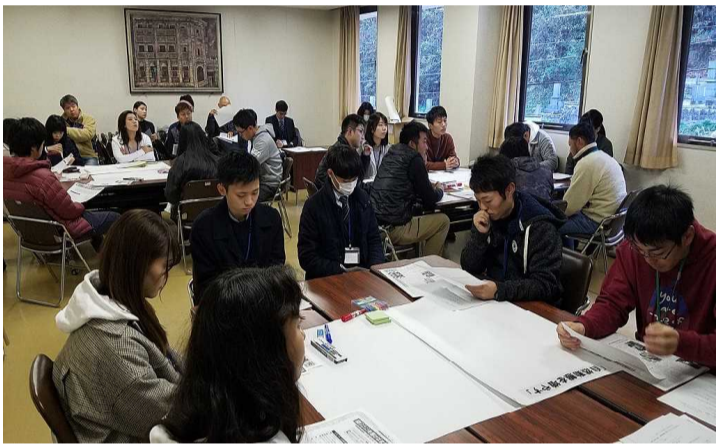
人づくり・地域づくり応援隊事業報告会

まちづくり協議会では、「人づくり・地域づくり応援隊事業」の報告会を1月18日(土)、備中総合センターで開催し、まちづくり委員をはじめ「三三三」関係者など40名が学生の発表を熱心に聞きました。
今号では、学生の提言など紹介するとして、これからのまちづくりを皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

この事業は、地域興しに興味のある学生が地域を訪れ、まちの魅力発見や課題解決のための提言を行うもので、県内4大学から12名の学生が、昨年からこれまで数回備中町を訪れ、備中神楽の観賞、秋祭りの参加、地域住民との交流など行った上で、提言など取りまとめたものです。
まちづくりの提言は、予めテーマを人口減少対策と定め、その中でも

- ①自然動態を増やす
- ②社会動態を増やす
- ③交流人口を増やす、の3つの視点から考えてもらいました。

1 自然動態を増やす
備中町では、死亡数が出生数を圧倒的に上回っていることで人口減少が止まらない。子供が生まれるためには、若い世代が必要であり、そのために①星がきれいな西山高原でカップリングパーティを開催②山光園のような新規就農者が移住・営農しやすい事業の充実を図る③育児と仕事の両立ができる環境づくりとして、地域の人に子供をみてもらうことで、子どもの豊かな成長と高齢者の生きがいにもつながる。また、農家のお手伝いをするなどで働く場所を確保する。など若い世代が移住・定住するための施策を提言しました。また、高齢者が元気に暮らしていくためには、安否確認や社会との交流が必要



地域の若者と人口減少対策について話し合った(12月14日・総合センター)

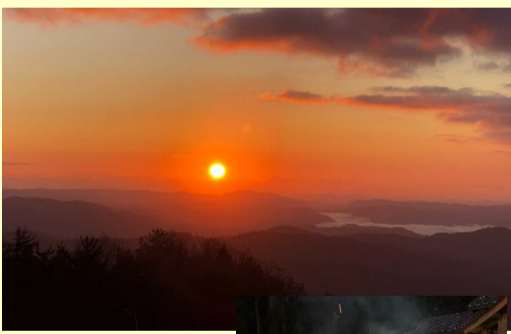
だが、現在行われている地域で支え合いを守る「福祉のむらづくり事業」がそうした役割を果たしているとも指摘しました。
2 社会動態を増やす
社会動態を増やすためには、多様なわたり働く場所があることが必要だが、備中は農業が主体となっていることから、就農人口を増やすことを提言。そのためには、①農業に対するイメージアップを図ることと新規就農者の受け入れや支援体制がしっかりしていることをアピールする②獣害対策にも積極的に取り組まれているが、併せて自然環境保護といった観点からのアピールを行う③地域内での協力体制があることから災害対策などワンチームとして取り組むことができるなど集団的防災体制の充実に取り組みことを提言した。



神楽を観賞する学生(11月2日・平川いこの家)

3 交流人口を増やす
交流人口とは、観光、通勤、通学などでその地域を訪れる人を指すが、備中では、祭りや神楽を使って交流人口を増やすことを提言。①ターゲットとして、「神楽を見たことのない人」「神楽女子」「神楽をやりたい人」「子ども連れ」など対象を整理する②来たくなるような工夫として「スタンプラリー」「終了時に記念撮影」「着せ替え体験」「若者向けの飲食の導入」「福の種に抽選券を入れる」など若者や子どもが興味を示すような仕組みが必要。③情報

地域イベント



令和の初日の出
(令和2年元日、午前7時15分頃天神山から)

湯野コミュニティ活動推進協議会では、恒例の天神山元旦登山を行い、参加した約50の方がご来光を拝みました。写真右下は、たき火を囲み豚汁を食べながら日の出を待っているところです。(湯野コミ)

*まちづくり協議会では、地域イベントなどの情報をお待ちしています。写真提供や行事予定など身近な情報をお寄せください。



▲研修の感想や町の魅力など話す学生

発信として、主催者側では、神楽アカウンターの作成、キャラクターのラインスタンプの作成、ホームページに開催場所や時間はもとより、演舞の内容や特典など掲載する。また、観光客側として、動画や写真撮影が可能であることをわかりやすく表示し、「SNSでしっかり宣伝してもらおう」ことで、情報を拡散してもらおう。また、併せて特産品の宣伝・販売やお祭り情報を提供することで宿泊施設への誘導を図ることを提言した。

貴重な体験に感謝・・・

交流会で感想など話す

報告会終了後、同会場で交流会を開催し、学生それぞれが感想を述べるとともに地域住民との親睦を深めました。

参加した学生と研修内容

岡山大学5人、岡山商科大学3人、ノートルダム清心女子大学2人、吉備国際大学2人(男性4人、女性8人)
10月5日：事業説明会
11月2日：山光園、西山高原キャンプ場視察
夜は、備中神楽の観賞
11月3日：鋤崎八幡神社の秋祭りで渡り拍子の体験
11月16日：布賀、平川、湯野を3班に分かれて現地調査
12月14日：まちづくりワークショップ
1月18日：報告会、交流会



報告会終了後、学生、参加者と記念撮影

▶ 報告会では、3つの班に分かれ、
それぞれのテーマで発表した